模型情報11月号 昭和60年11月1日発行（毎月1回1日発行） 第6巻第11号通巻75号 昭和59年10月26日第3種郵便物認可
Monthly BANDAI Making Journal
模型情報
11
1985
100yen
機動戦士Zガンダム設定集
蒼き流星レイズナー設定集
成田亨スペシャルデザインワーク
特別寄稿まんがスパイラルゾーン 北崎拓美
表紙イラストレーション 石橋 謙一

NOBEMBER

MJ FORUM

模型情報オリジナルSFワールド"スパイラルゾーン"がイメージアルバムになった。

カット・北崎 拓美

サウンドにもうるさいSFフリークに爆弾ニュース。本誌に好評連載中のビジュアルストーリー「スパイラルゾーン」がレコード化される事が決定した。シンセからフルオーケストラまで動員して効果音も多用したイメージアルバムになる。

作・編曲は渡辺"バイファム"俊幸氏、音響監督は斯波"ナウシカ"重治氏、そして原作者の伊藤"スパイラル"和典氏が構成を担当するという超豪華スタッフ。迫力の戦闘シーンや、ゾーンの恐怖、ギグと鱗の触れ合いなどがどんな風にサウンド化されるのか、期待で今から目まいがするぞ。

その「スパイラルゾーン」アルバムのオーケストラ部分のレコーディングが、去る10月15日早稲田学生街にあるアバコ・スタジオで行われた。薄暗いスタジオには宇宙船のコンソールみたいに機材がひしめいて、大きなガラスの向こうにはオーケストラ。パートによっては何度も録り直しがあったりするのだけれど、本番がうまく盛り上ってピタッと決った時などは、MJレポーター(私)までが手に汗握りしめたままほーっと深いため息をついてしまうのでした。

このアルバム、ワーナー・パイオニアより12月発売予定。もちろん本家バンダイのスパイラルゾーンもよろしく。この冬、君の部屋は「ゾーン」になる!

スタジオ内はまるで宇宙船のコンソールみたいだ。

レコーディングに立ち合う、伊藤"スパイラル"和典氏(中央)

ビークラブ第3号はフォウ・ムラサメ特集

11月上旬に創刊された、ハイパー模型情報"ビークラブ"は、もう読んでくれたかな。まだ読んでない人は是非読んで下さい。まさに、模型情報読者の皆さんが求めていたホビー誌ではないかと自負しています。

さて、どうして創刊号が"2"となっているのかは読んでのお楽しみですが、創刊号はZガンダムの変型特集、レイズナーのメカ設定集、セイラさんの入浴ディオラマ等、たっぷり楽しめる内容となってます。

この"ビークラブ"の大きな特長は、積極的に読者参加を求めているところです。腕のいい読者モデラーをどんどん採用して、フルスクラッチ、ニューキットレポート等に活躍してもらうつもりなので、あなたも誌面作りに参加できるのです。

さて、第3号は、今人気No.1のフォウ・ムラサメ特集。あの石井和夫氏のすばらしい作品と彼の造形テクニックの秘密を詳細にレポートしました。

もちろんZガンダムやレイズナーのメカニック造型や設定等もたっぷり。すでに3号はページ数内容ともにハイパー化してしまいそうだ。乞うご期待。

かわいいね。恐竜が文具に変身しちゃう。

バンダイ・マミート事業部から発売された"ポケットザウルス"がおもしろい。

恐竜がモチーフでかわいくデフォルメされているんだけど、それぞれが文房具としての機能を持っているトリケラトプスがホチキラトプス(ホッチキス)。ステゴザウルスがステゴメジャラス(メジャー)。チラノザウルスがケズリノザウルス(えんぴつ削り)という具合。かわいいし、実用に耐えるので人気抜群。こんな気のきいたグッズを彼女にプレゼントしたら、喜こんでもらえること受け合いだ。

ファミコンのカセットがバンダイより登場。

あの人気のファミコン(任天堂)用カセットが、バンダイから登場するぞ。

まず、第1弾は「キン肉マン・マッスルタッグマッチ」。プロレスものはファミコンでは初めて、本格的な格闘技が楽しめます。(11月上旬発売予定 小売価格4900円)

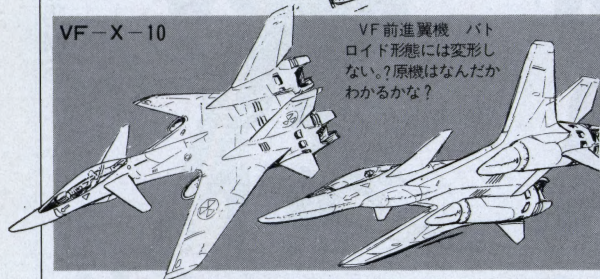
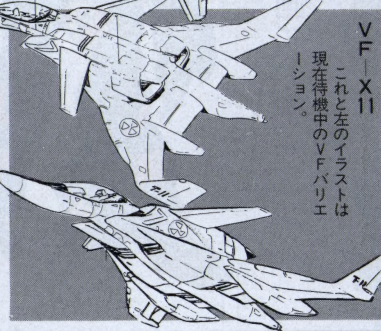
第2弾は「超時空要塞マクロス」(12月中旬発売予定、小売価格4900円)。また同じく12月中旬発売予定に「オバケのQ太郎」(4900円)もあるぞ。

尚「キン肉マン、マッスルタッグマッチ」は、君のベストスコアを写真にとって送ると賞品がもらえるというコンテストをやるそうだ。

このコンテストの内容は、まず日本全国を8ブロックに分けて、各ブロックごとにベスト50位までを決定する。ベスト50位までに入賞した諸君(全国計400人)には、各自の得点と順位をキン肉マンが証明する"シルバーカード"をプレゼントされる。各ブロックのチャンピオン(8名)の賞品は特製"ゴールデンタッグカートリッジ"だ。

各ブロックのチャンピオンには、東京での決勝大会もあるとか。詳しくは店頭で聞いてね。

バルキリーバリエーション進行中！

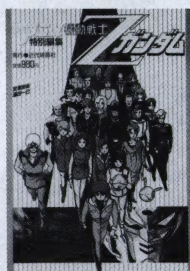
VF－3000
3面イラスト及びバトロイド形態とその頭部。

VF－X－10
VF前進翼機　バトロイド形態には変形しない。?原機はなんだかわかるかな？

VF－X11
これと左のイラストは現在待機中のVFバリエーション。

今、「アドバンスト・バルキリー」という企画が進行中である。これは、NOVAという可変戦闘機の研究開発センターが開発した、バルキリーバリエーションというメカとそのテストパイロットのストーリーである。

書店で確認せよ！Zガンダム

ちょっと本屋へ行かないでいたらあっという間に知らない本がたくさん並んでいた、なんて言われる程、次々と発行されるアニメ出版物。「Zガンダム」だけでも、相当な数の出版社からムックが発売されている。つい最近も「NEWTYPE別冊100%コレクション」が角川書店から出たばかり。そこで今回は、「Zガンダム」に関する書籍をピックアップ、MSVの製作にも役立ててもらおうという訳。

まずは角川書店の「NEWTYPE別冊～・機動戦士ガンダム・メカニカル編」。キャラクター編に先がけて発売された第一弾。「Z～」に登場したメカを一エピソードのみのサブキャラまで網羅して、五十音順に紹介。殆んどのキャラが、2面もしくはそれ以上のイラストでフォローされているので、フルスクラッチ用の資料としても最適（定価780円）

講談社からは、富野由悠季の小説「機動戦士ガンダム・第三部■強化人間」が発売。「Z～」の世界観を把握するには小説をじっくり読むのが一番。（定価880円）

ちょっと古くなるが、秋田書店からは「機動戦士Zガンダムグラフィティ」(850円)、近代映画社からは「ジ・アニメ特別編集機動戦士Zガンダム」(980円)が発売中。前者はキャラクターファン向け、後者は、資料マニア向け。

小説「Zガンダム」

NEWTYPE100%コレクション「Z～」

ジ・アニメ特別編集「Z～」

「Z～」グラフィティ

アニメ誌にも新しい波！

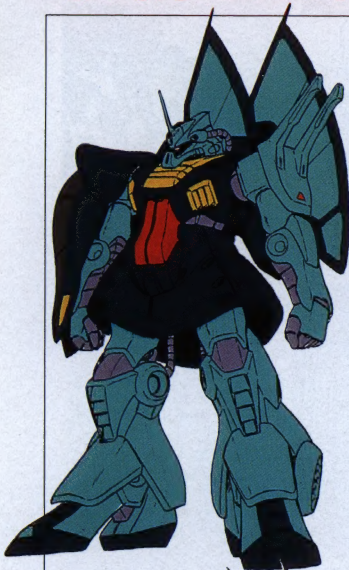
角川書店の「NEWTYPE」の創刊で、アニメ情報誌も今や戦国時代。とにかく情報誌である以上は、情報の早さと量の多さが勝負の決め手。そこで月刊から月二回刊にいち早く切り変えたのが秋田書店の「マイアニメ」。何と言ったって週何十本と製作されるTVアニメ作品と、春、夏、冬に公開される劇場アニメ。さらにここへきて、オリジナルビデオアニメの大ブーム。月刊ではその情報量に追いついていけなくなってきているというのが現状で、そのために特集が人気作品にのみ片寄ってしまっているというファンの不満もあった。そういう意味でも、今度の「マイアニメ」の月2回刊はファンの期待が大きく、定価も330円と月2回買っても他誌と大差がないのも有利。

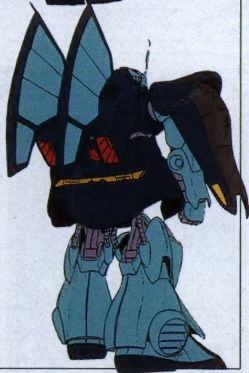
「マイアニメ」の月2回刊化によって、アニメ誌界は、ますます過熱化しますね。読者としては楽しみだけど、作り手の方は大変です。

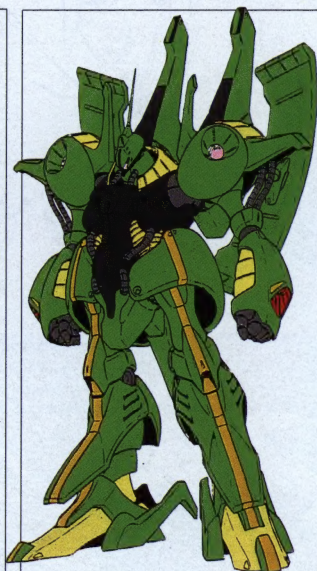
機動戦士 ゼータガンダム

TECHNICAL MANUAL テクニカル・マニュアル

最新MS設定集

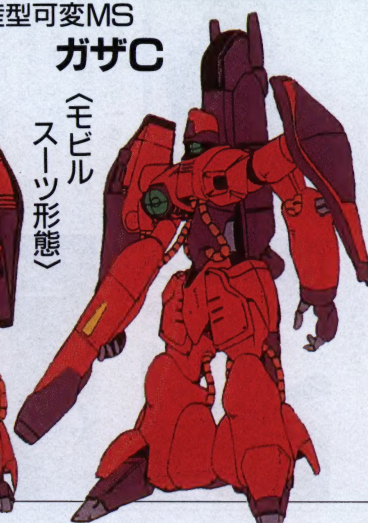
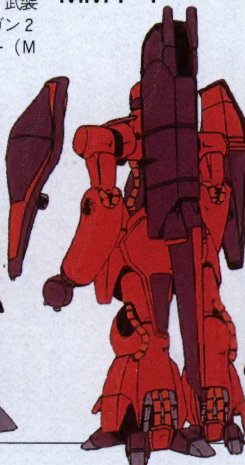
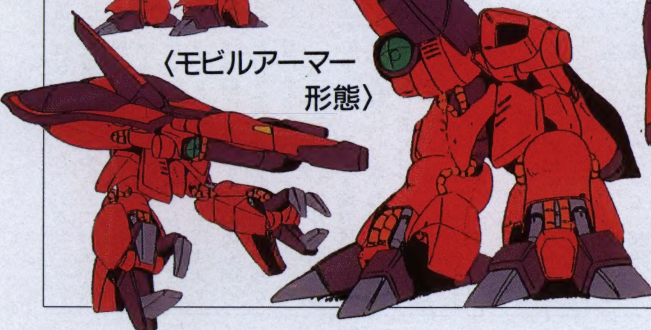
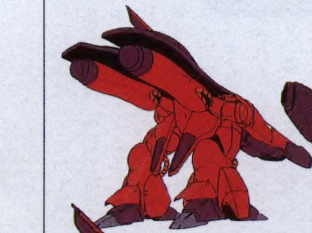
10月号で紹介したゼータガンダムの新モビルスーツのカラー設定を公開する。バウンド・ドッグは42話以後の登場だが、それ以外のMSとキュベレイは、36話（11月9日）までにすべて登場している。尚、このほかに〝ボリノーク・サマーン〟と〝ジオ〟の2体のデザインが決定している。

■アムロ・レイ専用MS ディジェ（カラバ側）

型式番号／MSK－008、全高／23・0m、頭頂高／18・4m、本体重量／33・9t、全備重量／51・8t、パワージェネレーター出力／1892KW、装甲材質／ガンダリウム合金、武装／バルカン砲、100式用ビームライフル

■ティターンズ用MS バーザム

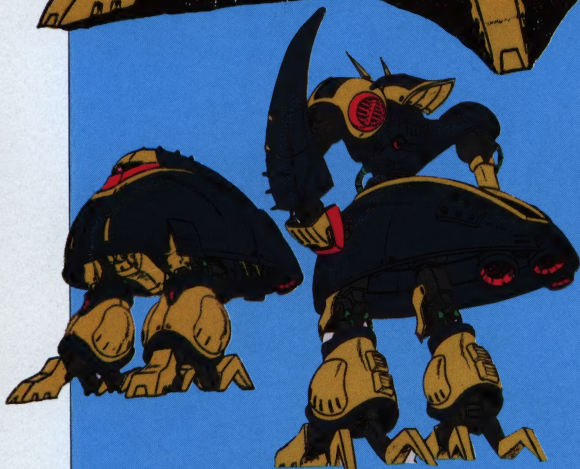
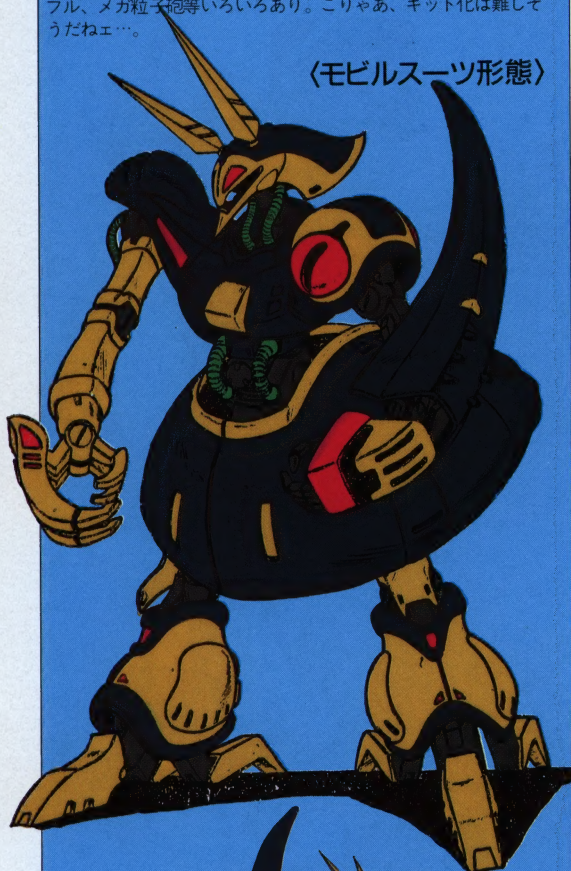
型式番号／RMS154、全高／24・2m、頭頂高／19・4m、本体重量／40・1t、全備重量／62・3t、パワージェネレーター出力／1670KW、装甲材質／ガンダリウム合金、武装／専用ビームライフル、ビームサーベル

■パプティマス・シロッコ専用MS パラス・アテネ

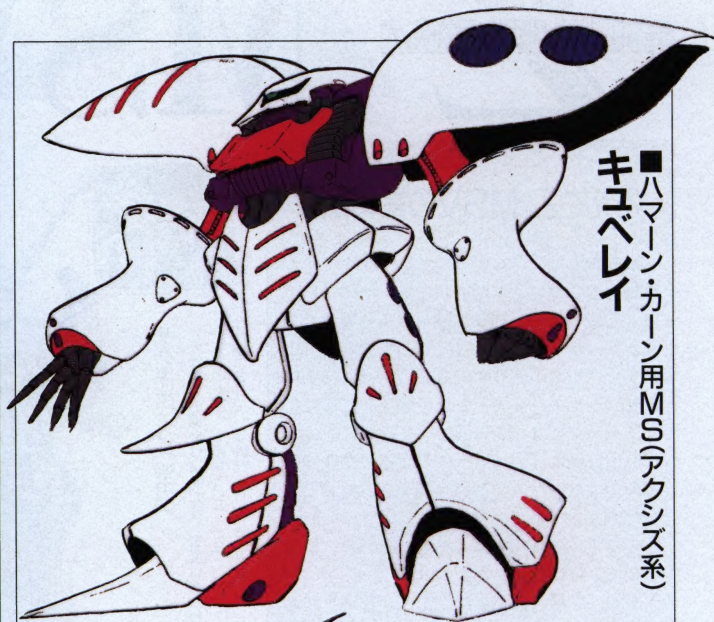
34話で行方不明になってしまったレコアが、ジュピトリスの艦内で目撃した新型MS。シロッコ専用機で、メッサーラを上回る性能を持っていると思われる。再登場は40話以降か？

■アクシズ量産型可変MS MMT-1 ガザC

型式番号・MMT－1（連邦NO. AMX－003）、全高・22.5m、頭頂高・18.3m、本体重量・40.8t、全備重量・72.5t、武装 ビームサーベル、ビームガン2門、ナックルバースター（MS時）

■新型可変MS バウンド・ドッグ

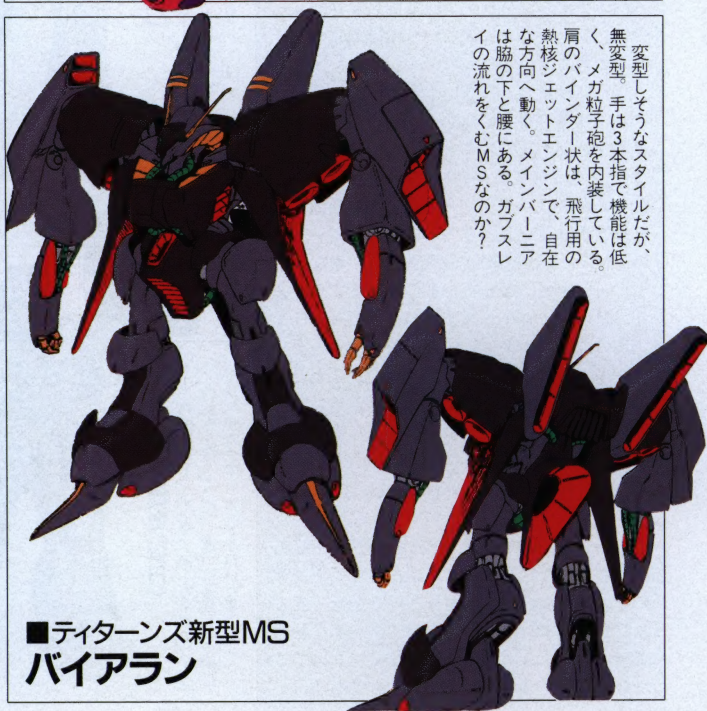
変型MSの究極!?パーフェクトジオングタイプのMSが、まるでスーパーX(?)の様なMAに変型してしまう。武器はビームライフル、メガ粒子砲等いろいろあり。こりゃあ、キット化は難しそうだねェ…。

〈モビルスーツ形態〉

〈モビルアーマー形態〉

■ハマーン・カーン用MS(アクシズ系) キュベレイ

10月号に掲載された永野護氏のデザインは準備稿であったが、これが決定稿である。アクシズのハマーン・カーン専用MS。前作のララァ・スン専用モビルアーマー(エルメス)の発展型ともいうべきもので、腰部スカート内に"ファンネル"というビット状の武器が装備されている。爪の中にはメガ粒子砲があり、肩は羽根型のバインダーだ。無変型。

■ティターンズ新型MS バイアラン

変型しそうなスタイルだが、無変型。手は3本指で機能は低く、メガ粒子砲を内装している。肩のバインダー状は、飛行用の熱核ジェットエンジンで、自在な方向へ動く。メインバーニアは脇の下と腰にある。ガブスレイの流れをくむMSなのか?

MOBILE SUIT Z GUNDAM MSVは、何だったのか!?

あえてZ・MSVの言い訳け

機動戦士ガンダムから発生したMSVですが機動戦士Ｚガンダムが放映され、その中にゲストモビルスーツ的な役割として登場した事により、その立場を巡って賛否が問われています。さらに、そのMSVをＺガンダム仕様（つまりパッケージ変更）として発売した事により、「バンダイは、MSVをすべてＺガンダムの作品に登場させ、パッケージ変更して発売するのではないか？」という疑問をお持ちになった方も多いと聞いています。

そこで、編集部では、あえてその言い訳けをしてみたいと思います。

まず、Ｚガンダムの中にMSVが登場した事ですが、これは〝バンダイがゴリ押しをして無理矢理登場する様にした〟と思っているファンもいると聞いていますが、決してそんな事はないのです。ひとつには、演出上の必然性（例えば、ホンコン編でのマリンハイザック）そして、もうひとつには、制作スタッフの遊び心、サービス精神の産物だと思うのです。(まあ、どんな書き方をしても言い訳けとしてとられてしまうでしょうけど…)。ですから、これらのモビルスーツは、MSVとして捉えるのではなく、Ｚガンダムに登場した一連のモビルスーツと同じ目で見るべきと思うのですが、いかがでしょうか!?

バンダイが、パッケージ変更して発売したのは、ファンサービスという精神の表われであると考えて頂きたいのです。

さて、今後も、こういう形でMSVがＺガンダムに登場するかどうか、という疑問ですが日本サンライズのスタッフに問い合せたところ、「その予定はない」とのことでした。ですから、今後は、パッケージ変更した商品が生まれる事はないと思って下さい。

Ｚガンダム仕様MSVの反省点は、単なるパッケージ変更になってしまった事です。つまり、GMスナイパーカスタムの専用ビームライフルの違い、ザク強行偵察型のハイザック・シールド等の追加等、変更されているところは金型修正、パーツの追加をすべきでした。その点を責められたら返す言葉がありません。さらに、プロポーションの問題箇所の金型修正がされれば文句は言われなかったでしょうね。

もともと、MSVはガンダムの世界感を個人個人の自由な発想とイマジネーションで、その魅力を倍加させ楽しもうという主旨で生まれたものです。キットは素材です。あなたの感性でモビルスーツに生命を与えてあげて下さい。プラモ個性派倶楽部への投稿を待っています。

GMスナイパーカスタム（400円）
Z仕様にするためには専用ビームライフルを自作しなくてはならない。ＭＪマテリアル④に原寸図が載っている。

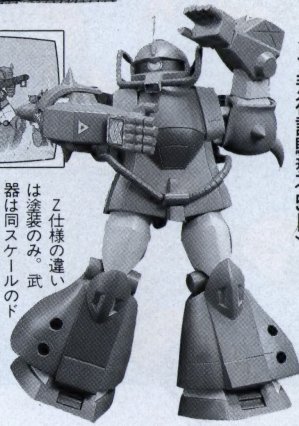
ザクキャノン（500円）
Z仕様との違いは塗装だけ。背面はあらわれなかったが、宇宙用ということでバーニアは強化されている筈だ。自作してみよう。

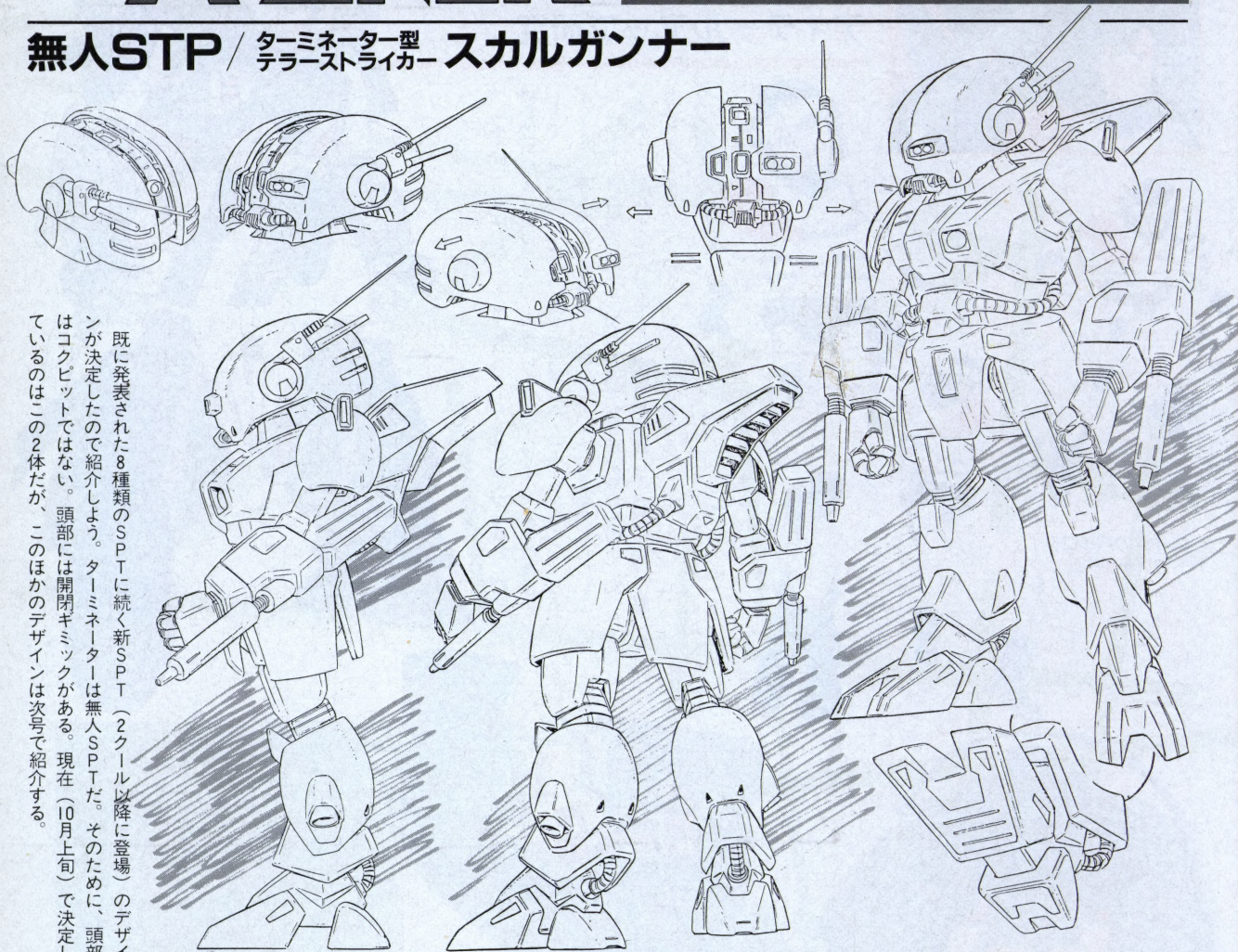
マリンハイザック（500円）
水中型ザクの名称を変更したもので、形状の違いはない。名称どおりのハイザックと水中型ザクの中間タイプも作ってみたら……。

GMキャノン（400円）
Z仕様の違いは塗装とビームライフル（ジムIIのキットか武器セットにある）のみ。頭の色は赤と白の2種類あり。

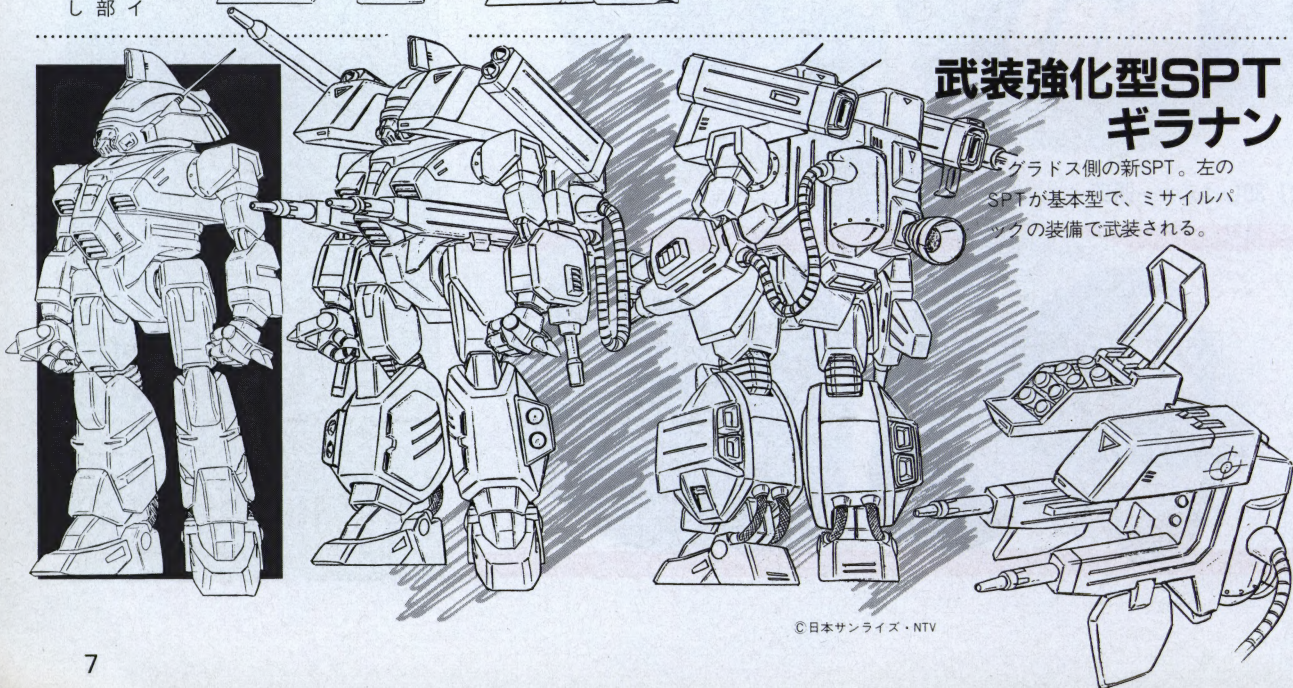
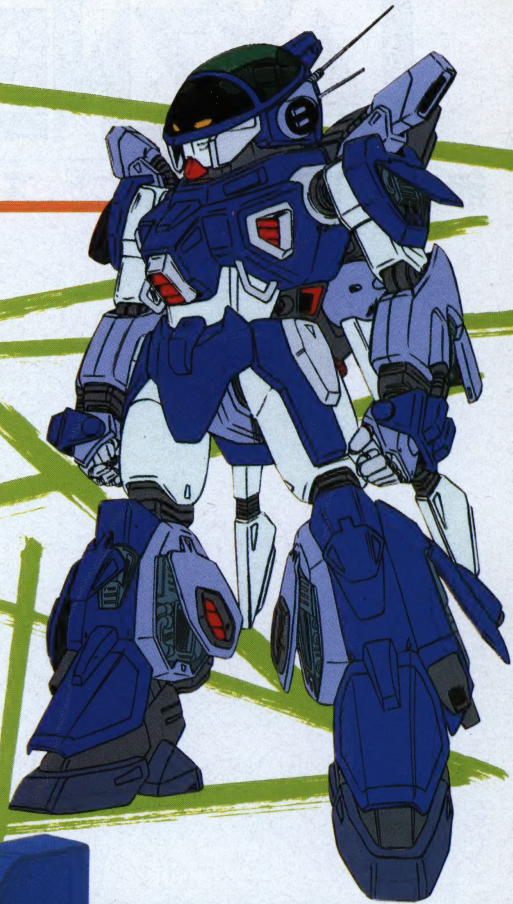
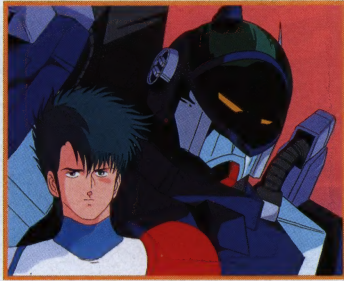
ザクタンク（600円）
Z仕様との違いは、まったくないといってよいが、設定では機銃にいくつかのバリエーションがあることになっているそうだ。

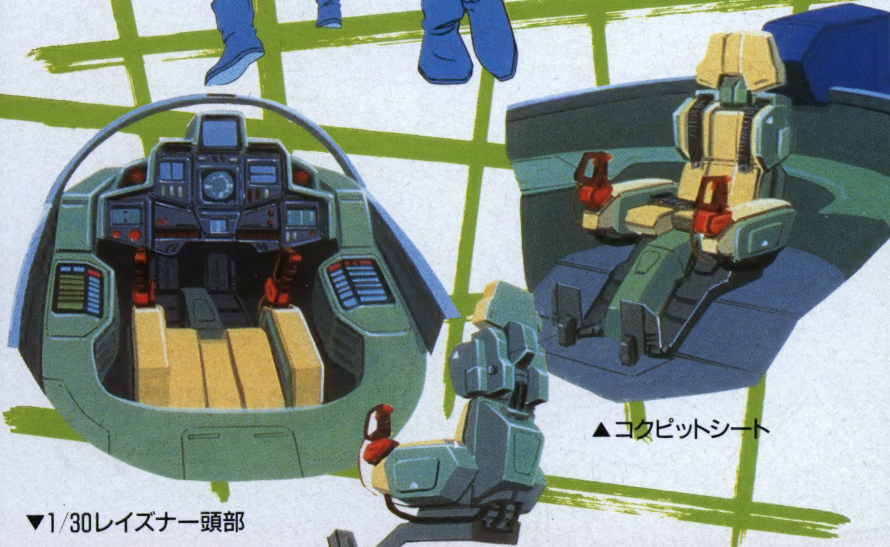
グフ飛行試験型（500円）
Z仕様の違いは塗装のみ。武器は同スケールのドム用バズーカか、ジムIIのビームライフルを持たせるとよい。ジャブローではかなり活躍していた。

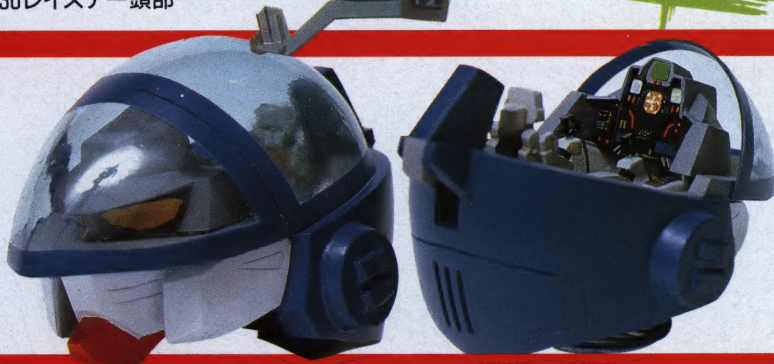
ザク強行偵察型（500円）
月の都市アンマンで、アーガマやエゥーゴの動きを探っていた。違いは塗装と、左腕にハイザックのシールドが付いた事。

LAYZNER NEW S・T・P MECHANICAL DESIGN

無人STP／ターミネーター型 テラーストライカー スカルガンナー

既に発表された8種類のSPTに続く新SPT（2クール以降に登場）のデザインが決定したので紹介しよう。ターミネーターは無人SPTだ。そのために、頭部はコクピットではない。頭部には開閉ギミックがある。現在（10月上旬）で決定しているのはこの2体だが、このほかのデザインは次号で紹介する。

武装強化型SPT ギラナン

グラドス側の新SPT。左のSPTが基本型で、ミサイルパックの装備で武装される。

SPT
レイズナー
ディテールアップ研究

レイズナーには、2クール以降、V－MAX改造が施され、瞬間移動能力がそなわるそうだ。右のレイズナーはV－MAX改造後のもので、肩、ひじ、ひざ、脚部の放熱カバーが開くようになった所が今までと違う所だ。今月は、この新レイズナーを紹介したついでにコクピットの美術設定と、現在、速水仁司氏が製作中の1／30レイズナー・フルスクラッチモデルの頭部を比較してみた。(作例は製作途中のものなので、アニメ設定と色が異なる)

エイジのパイロットコスチューム

▲コクピットシート

▼1/30レイズナー頭部

速水仁司氏の製作による約30分の1スケールのSPTレイズナー、今回はそのお手伝いとしてコクピット及び頭部のディテールアップを受け持ちました。速水氏よりほぼ仕上った頭部の複製パーツを渡されました。これはキャスト製でコクピット部が完全に埋まっていたため、先ず、リューターでこの部分を首の付け根に向けて掘り込みます。内側には0・3ミリのプラ板を貼りつけ、コクピット内壁とします。同様に1ミリプラ板でデッキを作る。シートはプラ板の貼り合わせによるもの。前面パネルはリューターで一段深く堀った後、上からプラ板を貼りつけて製作。キャノピーはポリパテで原型を起し、0・8ミリの塩ビ板をヒートプレスとして製作しました。

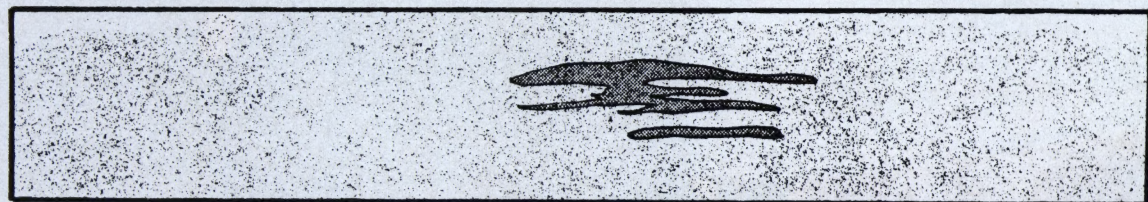
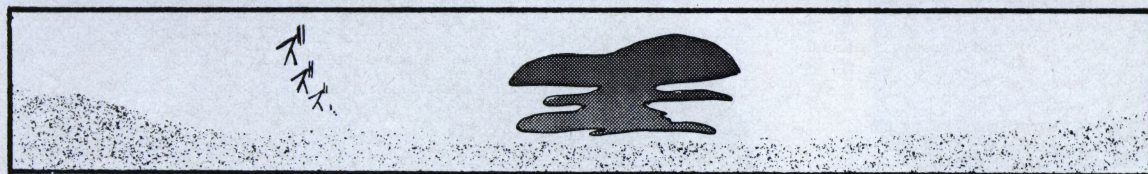
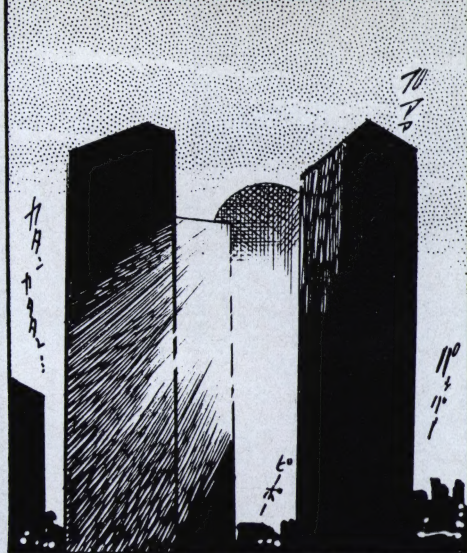
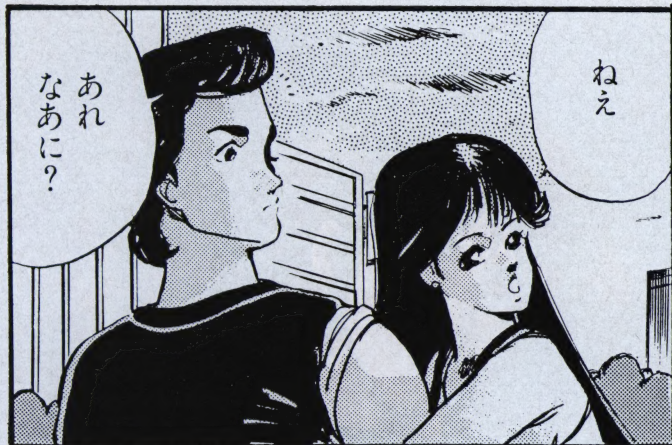
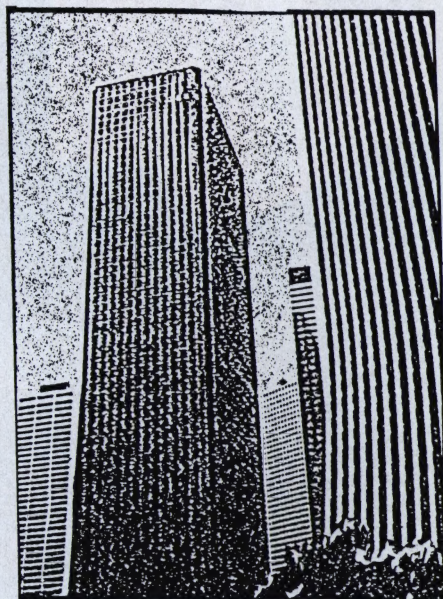
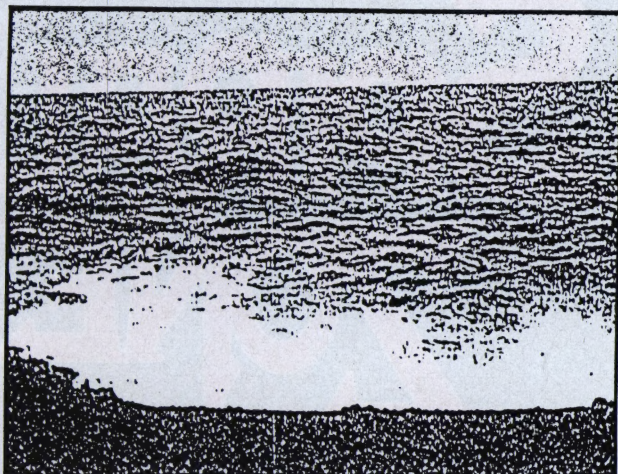
こう書くと、いともかんたんに作業が進んだように思えるかも知れませんが、これだけの作業で6日もかかってるんです。速水氏の苦労の程が察せられます。いやホントに！

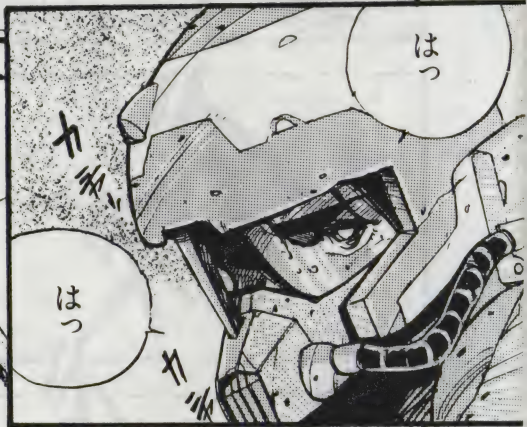
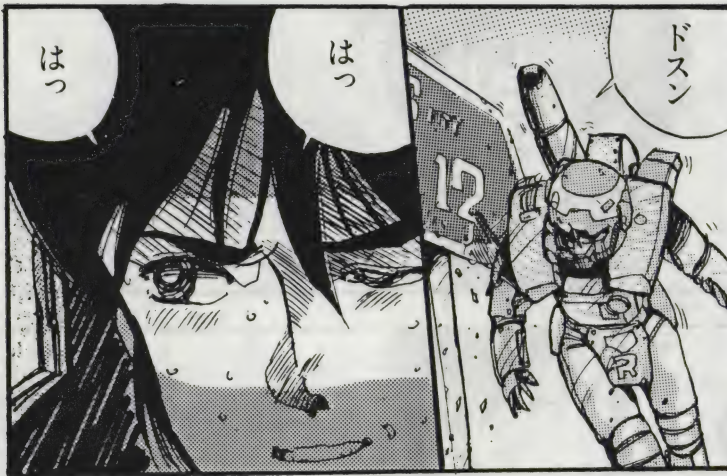
さて、設定に合わせて作ってはみたのですが、何故かコクピット（シート）は48分の1スケールになってしまいました。これは、レイズナー本体を大河原先生がデザインし、コクピット内部は美術の方が担当したため、このような誤差が生じたのだそうです。レイズナーは最初の頃は全高6メートル位のメカを考えていたのだが、放映時は10メートルクラスの大きさになったというせいもあるでしょう。まあ、アニメーションはよくありがちな事なので、あまり深く追求するのはやめときましょう〈草刈健一〉

スパイラルゾーン
SPIRAL ZONE

北崎　拓美

スパイラルゾーンが、バンダイのオリジナル企画としてスタートしてから、模型情報4月号に伊藤和典氏の小説としてまとまるまで数々の方法論が検討された。その中の一つとして、北崎拓美氏によるまんが展開も候補に上がった。

ここに掲載した作品は、検討用として北崎拓美氏に描いて頂いたものである。誌面の都合上、断片的にしか掲載できないが、スパイラルゾーンという企画が進行するための一つのプロセスとしてご覧頂きたい。

1999年8月　特異空間発生……

既存の物理法則の成立しない
空間——人は〝それ〟を《ゾーン》
と呼んだ。

はっ
はっ
はっ
はっ
はっ
ドスン
ヨロ…
はっ
はっ
ふ…
…ふふ…
ふはは…
くそっ!!
S CITY
12km
はっ
はっ

オラ
起きろ ってんだよ!!

……

目がさめたかい?

助かった
なんて
思うなよな
——

今、レギオンに
おっかけられてる
最中なンだよ!!

オレの名は
ギグ!

ギグ・
ストラットン!!

オレ…って…

オラ!
操縦かわんなっ!!

ゲ!!

鱗！
よせっ!!
つかまれっ
ギグッ!!
!?
鱗!!
リ…!!

ひ!!
ギグ!!

鳥山劣

MJ劇場

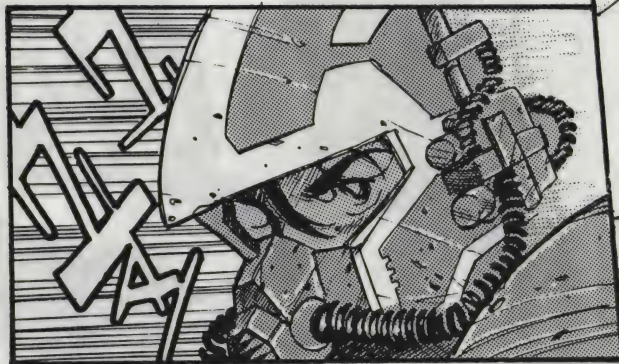
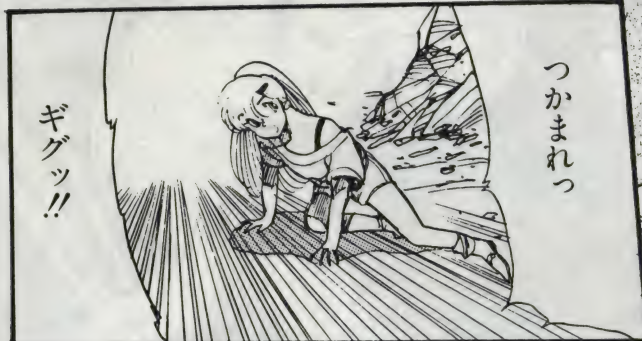
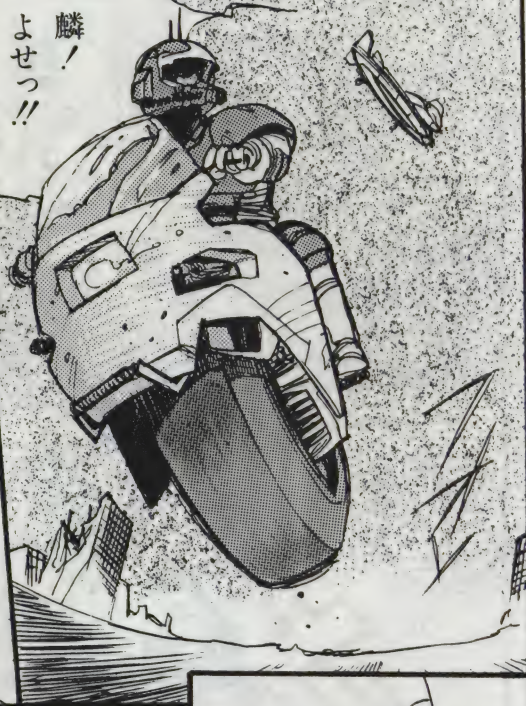
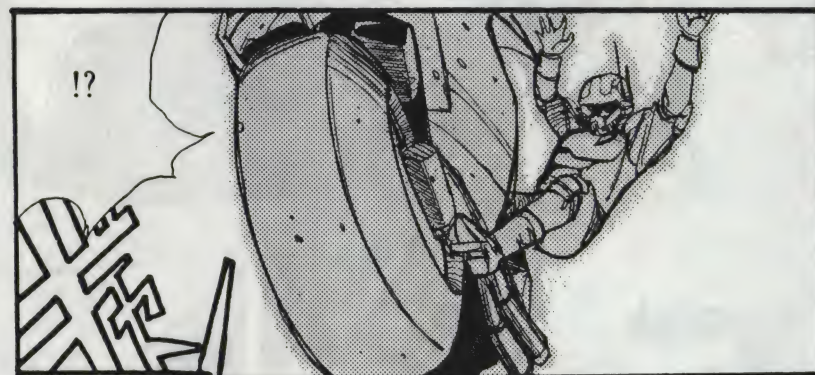
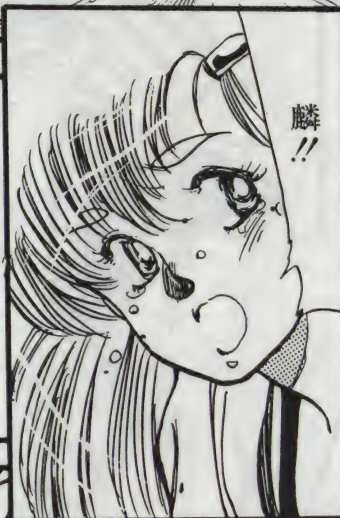
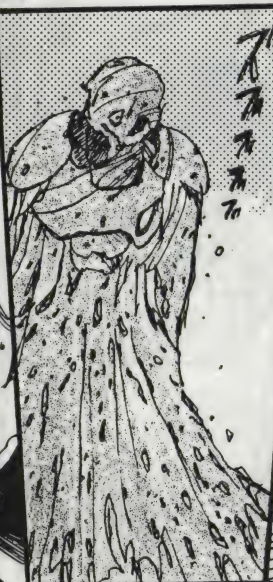
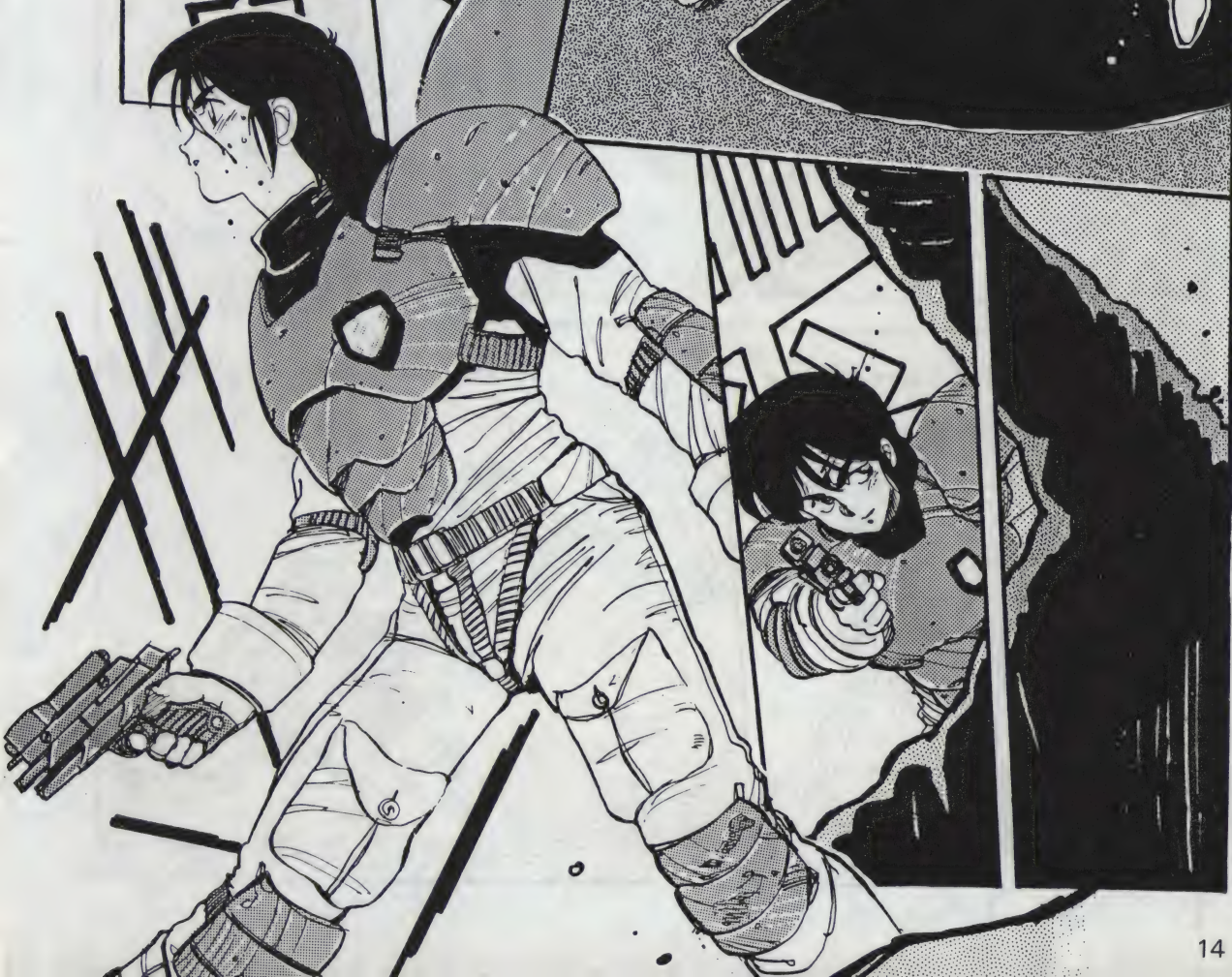
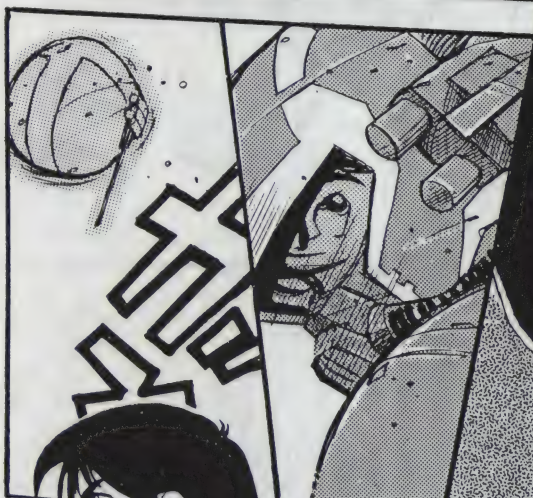
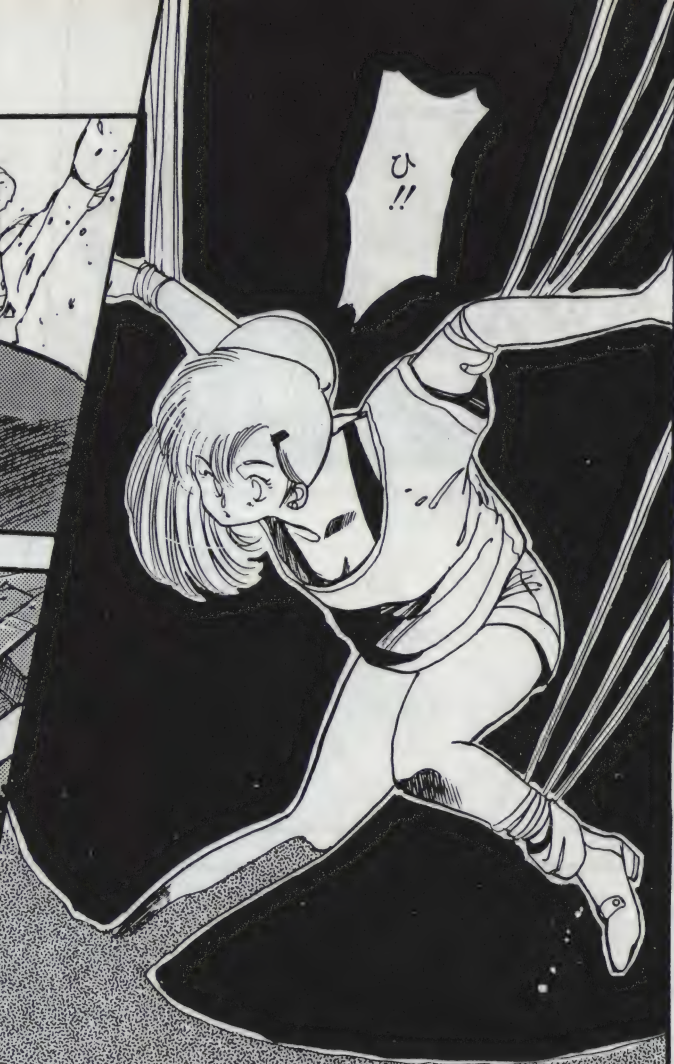
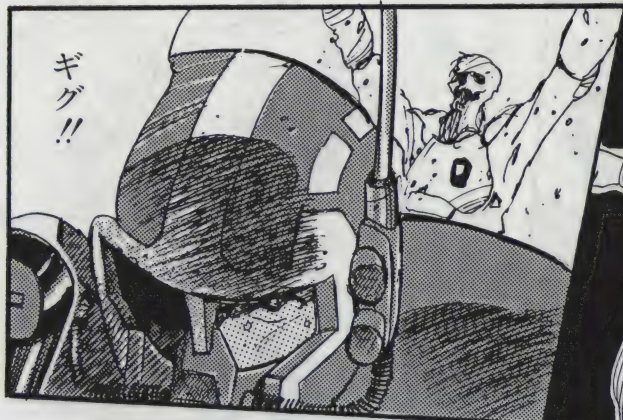
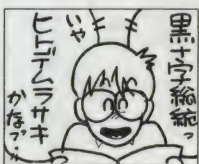
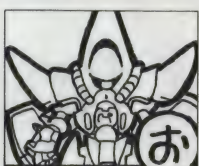
あっしまー

私は誰？

私は常連！ HOBBY SHOP REPORT

アヒルホビー

●MJ臨時特派員　真次智樹

初めまして、僕は小学校低学年の頃からガッチャマン・0テスター等を作り始め、高校三年の今に至るまで多少のブランクはあるものの色々と作り続けてきました。そして、中学生の頃には例のガンダムブームに巻き込まれ、友人とどっぷりとつかっていた事もあり、自分では戦車などのミリタリーが主流であると思っていても、実際にはアニメ関係の作品の方が多かったりします。今でも次々と出るZガンダムの新製品を前に財布をのぞいてはため息を出しています。

さて、僕の紹介するのは、ラジコン・プラモデルの店アヒルホビーです。この店は国道に接していて、近くに駅や学校があるという良い環境にあり、人の好いユニークな、店のおっちゃん、おばちゃんとあいまって、高校生を始め、小さな子供から果ては、子供を連れたお母さんまで広い年齢層に渡って色々な人がやってきます。

店内は、ありとあらゆるジャンルのプラモデルが所せましと並び、ラジコンのキット及びパーツ類も豊富で、まさにおもちゃ屋というよりはホビーショップと呼ぶにふさわしい店であると思います。

店の特徴の一つに、店の一角をさいて一際大きなショーケースのあることが挙げられます。ショーケースのある事の意味は大きく、例えば上手な人の作品が出品されると参考になる事が多く、技術向上にもつながりますし自分の作品が飾られるということはたいへんうれしいことです。特に見知らぬ人などにほめられた時などはもう……。

とにかく楽しい店です、一度いらして下さい。

兵庫県神崎郡沓寺町溝口一〇五四ノ二
アヒルホビー（国道312号線沿い）

ホビーライフ

●MJ臨時特派員／竹田信康

こんにちは、MJは毎月読んでます。が、手紙は今回が初めてです。きっかけとして9月号の〝レポート募集〟という所で「モデラーにとってそのお店がホビーライフの中心になるわけです……」と、言うことでぼくの紹介します店は〝ホビーライフ〟です。まずは自己紹介ですが、ぼくは竹田信康と言いまして中3です。プラモ歴は7年近くありますが、本格的？には最近です。さてこの〝ホビーライフ〟というお店ですが、ついこのあいだ一周年でして、ただ今コンテストを開いております。とにかくお店の雰囲気が明るい!!でまたここのおじさん（お兄さん）が家にKINDで模型にくわしいのです。ぼくお気に入りの店なのでヒマさえあれば…？はるばると、となりの区まで出張して行きます。けっきょく何が言いたいかというと、とにかく雰囲気がいいのです!!モデラーのための店！と、言った感じです

もし小田さん方が近くへ来られたら一度よって見て下さい。

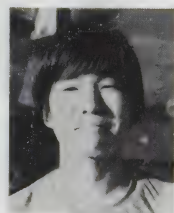
P・Sホビーライフ住所
〒466名古屋市天白区天白町大字植田字提溝172（メゾンムラセーF）

レポート募集！

ホビーショップレポートにたくさんの応募ありがとう。採用された方にはMJオリジナルトレーナーをさしあげます。

◎応募規定
①紹介文　自己紹介とお店の紹介を四百字詰原稿用紙2枚以内にまとめて書いて下さい。
②写真　あなたとお店の写真数枚
③トレーナーの希望サイズを記入して下さい。

●あて先　〒424静岡県清水市袖師町702　（株）バンダイ静岡工場　MJ編集部「ホビーショップレポート係」まで

MJメモリアル・ヒーロー・コレクション7

人造人間キカイダー＆キカイダー01

マシーンコレクション

「人造人間キカイダー」はTBSの〝全員集合〟に対抗するため、テレビ朝日が土曜夜8時台をアニメの「デビルマン」と共に子供番組で編成したことによって誕生した作品である。視聴率的には善戦し「キカイダー01」へバトンタッチし昭和49年3月まで続き、仮面ライダーに並ぶ人気シリーズとなった。

キカイダーのマシーンは、ジローが乗るサイドカーが変身と同時にかわる。車両協力はカワサキオートバイ販売。カースタントは、室町レーシングクラブ。

〈人造人間キカイダー〉

●放映期間　昭和47年7月8日～48年5月5日（全43話）●製作／東映、●放送局／テレビ朝日、●スタッフ／原作・石森章太郎（掲載・少年サンデー、小学館学習雑誌、テレビランド）、企画・平山亨、吉川進、NET（テレビ朝日）プロデューサー・宮崎慎一、音楽・渡辺宙明、脚本・伊上勝、長坂秀佳、押川国秋、島津昇弐（一）、春日憲政、多村映美、島田真之、渡辺亮徳、監督・北村秀敏、畠山豊彦、永野靖忠、●出演　ジロー＝キカイダー・伴大介（直弥）、ミツ子・水の江じゅん、マサル・神谷政浩、光明寺博士・伊豆肇、服部半平・植田竣、プロフェッサーギル・安藤三男、サブロー、ハカイダー・真山譲次、ハカイダーの声・飯塚昭三、擬斗・三島一夫、スタントマン・金田治（JAC）、オートバイスタントマン・室町健三、ナレーター・岡部政明

〈キカイダー01〉

●放映期間／昭和48年5月12日～49年3月30日（全46話）、●製作／東映、●放送局／テレビ朝日、●スタッフ／原作・石森章太郎、企画・平山亨、吉川進、NETプロデューサー／宮崎慎一、音楽・渡辺宙明、脚本・長坂秀佳、押川国秋、滝沢真理、今村文人、島田真之、曽田博久、監督・永野靖忠、畠山豊彦、今村農夫也、●出演／キカイダー01＝イチロー・池田駿介、キカイダー＝ジロー・伴大介、ビジンダー＝マリ／志穂美悦子（30～46話）、リエコ・隅田和世（1～24話）、アキラ・五島義秀、ミサオ・松木聖（15話～）、ヒロシ・石井聖孝（15話～）、服部半平・植田峻（36、37話）、百地頑太・久里みのる（1～16話）、峠英介・千葉治郎（矢吹二朗／43～44話）、ハカイダーの声・飯塚昭三、ビッグシャドウ・八名信夫、ナレーター・岡部政明

▲上はハカイダーショット（電気発火式銃）。左はハカイダーの愛車、〝白いカラス〞。左下が、もっともポピュラーなタイプ。下は「キカイダー01」の後半から登場するワルダーとそのマシーン（いずれもカワサキのマシーン。車種の解る人、教えて下さいッ）

★キカイダーシリーズは悪役がいっぱい！

キカイダーに登場する悪役は、テレビヒーロー悪役史上に名を残すものが多い。特にキカイダーで登場したハカイダーは、01になってからはプロフェッサー・ギルの脳を頭に収め、レッド、シルバー、ブルーの子分と共にハカイダー四人衆となる。その他にもシャドウナイト(左)やワルダー、ザダム等、たくさんある。

▼01の〝ダブルマシーン〞。ジローが変身前に使用していたサイドカーと同種（または改造？）のものだ。設定では分離して、サイドカーも自力走行できることになっている。変身前のイチローもこれに乗っている。

メイキング オブヤマタノオロチ

前々号でお伝えした「八岐大蛇(やまたのおろち)の逆襲」の撮影風景の写真がDAICON・FILMから届きました。そこで今回は趣向を変えて、熱気あふれるその姿の数々をお見せしたいと思います。現状の特撮映画、テレビに飽きたらず、また、アマチュアフィルムにありがちな、抽象性、パロディ性からも離れた発想から製作され、ユーモアたっぷりの、それでいて迫力満点の映像は、実は知恵と工夫と勇気で生まれたのです。監督は赤井孝美。彼を中心とした各メンバーの熱闘の記録です。

宇宙人の手によりロボット怪獣として甦った八岐大蛇。米子の街に突如あらわれるこの迫力。かろうじてミニチュアとわかる実感あふれる場面。

同じく製作中の大蛇の胴体。場面に応じて何タイプかの大蛇が作られた。

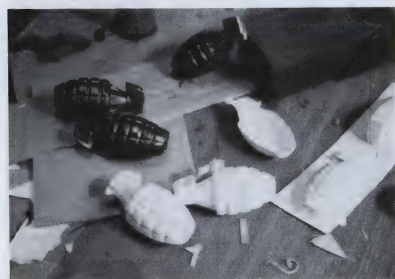
大蛇の着ぐるみの頭部。発泡スチロールの削り出しで製作中。

戦車の下に置かれたチューブに空気が送り込まれ、粉塵をあげ爆走するリアリティを出す。

大蛇退治に大活躍の強力新型戦車。赤井監督のオリジナルデザインによる紙製なのだ。

屋外に立て込まれた米子市街。一見してそれがミニチュアであることを判別するのは困難。

その製作写真。プラ板、ゴムタイヤ、金属パイプ、戦車のパーツなどを利用して作られた。

庵野秀明デザインの強力ロケット砲。劇中ではこの砲が大活躍することになるのだ。

自衛隊員が身につける手りゅう弾はバキュームフォームによるプラ製のものだ。

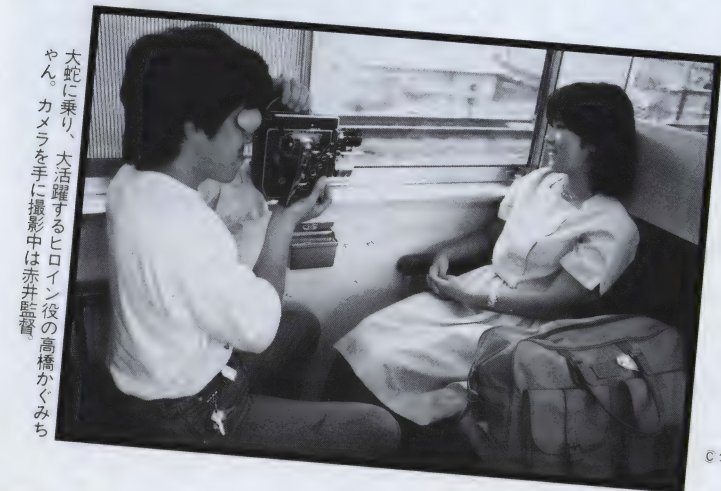
ローター回転のためにモーターが組み込まれたカイユースヘリコプター。

米子駅のミニチュアを製作中。大蛇対戦車隊の攻防の第一ラウンドの舞台となる。

しかし、実際はこの様にして撮影されたのです。

戦車の砲塔上から大蛇をにらむ戦車隊長のカッコイイ勇姿。

こうして撮影された大特撮・大怪獣映画「八岐大蛇の逆襲」がいよいよ完成。DAICON・FILMの手で各地で上映されます。エモーションでは5分間のメイキングをつけた80分ノーカット版で完全ビデオ化。11月28日、14000円で発売します。お近くのビデオ店、レコード店等でお求め下さい。また、このビデオはITC作品と同じく借りても見れますので、お近くのレンタルビデオ店までお問い合せを。近々メイキング版も登場の予定。御期待下さい。

12月登場の日本サンライズ・エモーション合作の完全オリジナル版のビデオ「ダーティペアの大勝負」も製作快調。アッと驚く特典もつきますのでお楽しみに。ユリもケイもビデオ版用のオリジナルキャラデザインなのです。

大蛇に乗り、大活躍するヒロイン役の高橋かぐみちゃん。カメラを手に撮影中は赤井監督。

11月 新製品

HOBBY

1. 機動戦士Zガンダム 1/60スケール Zガンダム

全高350ミリにも及ぶビッグサイズモデルです。各関節はポリキャップを使用していて動きがスムーズです。パーツを組み上げげただけで設定通りの配色となります。変形はしません。ビームライフル・ビームサーベル付。久々の大型モデルです。充分に楽しめます。
★11月発売予定　★小売価格￥3500

2. 機動戦士Zガンダム 1/144スケール ギャプラン

ティターンズが開発した可変モビルアーマーです。モビルスーツ形態からモビルアーマー形態への変形が可能です。関節部にポリキャップ使用。ムーバルシールドの伸縮が可能ビームサーベル付。全高136ミリ。
★11月発売予定　★小売予価￥700

3. 機動戦士Zガンダム 1/300スケール サイコガンダム

ホンコン編に登場したフォウのモビルスーツ。変形可能。全高133ミリ。
★11月発売予定　★小売予価￥600

4. 機動戦士Zガンダム 1/220スケール アッシマー

モビルスーツ形態のアッシマーを再現。おまけにモビルアーマー形態がついています。
★11月発売予定　★小売予価￥300

5. 機動戦士Zガンダム 1/144スケール Gディフェンサー

1/144ガンダムMk IIと合体可能。コクピット脱着。ロングライフル等の武器付。
★11月発売予定　★小売予価￥700

6. ロボチェンマン Zガンダム

おなじみロボチェンマンにZガンダムが加わりました。ゼンマイ走行。ライフル付。
★11月発売予定　★小売予価￥400

7. 蒼き流星レイズナー 1/100スケール レイズナー

風防にクリアパーツ使用。バックパック、手、足、頭は他のSPTと交換可能。
★11月発売予定　★小売予価￥300

8. 蒼き流星レイズナー 1/100スケール グライムガイザル

接着剤不要、はめ込み式です。バックパック、手、足は他のSPTと交換可能。
★11月発売予定　★小売予価￥300

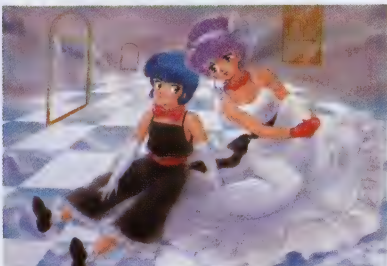
9. H.C.M Zガンダム

ウェーブライダーに変形可能（一部部品取りはずし式。ビームサーベル、ライフル付。
★11月発売予定　★小売予価￥2800

19. ロボチェンマン バルキリー

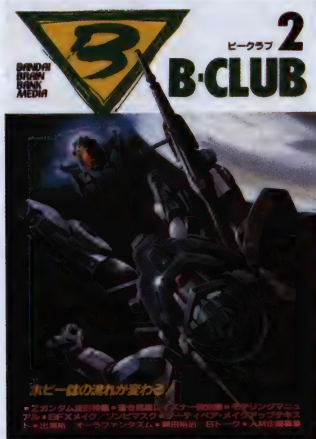
部品の交換でストライクバルキリーやスーパーバルキリーにかえることが可能です。

★11月発売予定　★小売予価¥400

20.ジグソーパズル

今人気のジグソーパズルに6種類の新製品が登場です。500ピース、パネル付。

①Zガンダム(大河原邦男)
②レイズナー(大河原邦男)
③クリィミーマミ(高田明美)
④ミンキーモモ(渡辺ひろし)
⑤フォウ・ムラサメ(北爪宏幸)
⑥ダーティペア(大貫けんいち)

★11月発売予定　★小売予価各¥3000

ビークラブ

既存のホビー誌がやり落している造形のテクニック解説を詳細に紹介しました。速水仁司によるファンド造形のガブスレイ、小林とおる式ギャプランスクラッチ法、それに新鋭美人フィギュアモデラーひらおかとしえのセイラ・イン・バスルーム、等々質の高い作品が満載です。また、新アニメ、蒼き流星レイズナーのメカニカル設定集(他誌には発表されない準備稿デザインも掲載)。

この本の特長は一部の常連ライターで誌面を独占してしまわずに、幅広く読者の参加を呼びかけていることです。君の参加を期待しています。

★11月中旬発行　★小売価格¥480

13. 超時空要塞マクロス 1/72スケール 可変 VF-1J ミリアタイプ

バトロイド・ガウォーク・ファイターの3形態に変形可能。ミリアタイプ。

★11月発売予定　★小売予価¥1500

14. 超時空要塞マクロス 1/72スケール 可変 VF-1S ロイフォッカータイプ

ロイフォッカーが使用したVF-1S型です。3形態に可変します。

★11月発売予定　★小売予価¥1500

15. 超時空要塞マクロス 1/100スケール 可変 スーパーバルキリー VF-1S

スーパーバルキリーの可変モデルです。3形態に変形可能。

★11月発売予定　★小売予価¥800

16. 超時空要塞マクロス 1/100スケール 可変 スーパーバルキリー VF-1D

スーパーバルキリーの1Dタイプです。3形態に変形可能です。

★11月発売予定　★小売予価¥800

17. スパイラルゾーン 1/12スケール ブルソリッド

全身36ケ所が可動するスーパーアクションフィギュアです。全高162ミリ。

★11月発売予定　★小売予価¥3000

18. スパイラルゾーン 1/12スケール ハイパーボクサー

バックパック、バズーカ、ハンドガン付。プロテクターは脱着自由。

★11月発売予定　★小売予価¥3000

10. H.C.M 百式

関節部に金属パーツ使用。手首可動。ビームライフル、サーベル付。

★11月発売予定　★小売予価¥2000

11. 超時空要塞マクロス 1/72スケール VF-1S バトロイドバルキリー

バトロイド形態のバルキリーを1/72スケールで再現。

★11月発売予定　★小売予価¥700

12. 超時空要塞マクロス 1/72スケール 可変 VF-1J マックスタイプ

マックスが使用したVF-1J型です。3形態に可変します。

★11月発売予定　★小売予価¥1500

EAGING ―エージング

汚しです。ミニチュアーに汚しは生命だとこの前かきました。汚しによってミニチュアーが現実性を持つのです。模型屋さんが一生懸命作って来たミニチュアーを、ピカピカの美くしいミニチュアーを私達は汚します。

汚すことによってその飛行機は製作されて何年たったか、何度闘ったか、何機敵機を落としたか、何度自分も被弾し燃えたかを表現しようとするのです。汚しはその機の戦歴であり顔なのです。

汚し過ぎればいいと言うものでもありません。歴戦の撃墜王の汚しと何度も被弾し燃えて修理を重ねた二機の場合、どちらをどう汚すか考えるのです。

そしてその機のイメージをもつ事です。イメージをもたずにエージングをしながら考えようという場合もありますが最初しっかりイメージをもった方がうまくいきます。

WASHING ―洗い画き

エージングの基礎はこのウオッシングです。洗い画き、という言葉で表現しましたが、エージングすべき素材を濡らしながら描くという意味です。

小さな模型だったら水の筆で充分に塗り込んだ水の上に別に一本の筆を用意して、といたロー・アンバーをその水の上からたらしこんでゆくのです。水分が足りないと思ったら直ぐに上から補供し、ロー・アンバーが足りないと思ったらこれも上から初供します。たれすぎた場合はボロ布で下の方でたたく様にふき取ります。

ウオッシングはエージングの基礎であり、デッサンでもあります。この一回のウオッシングだけでエージングが完成する場合もあります。だから模型のどこを、どのぐらいエージングするか、自分のイメージを固めておくことが必要です。

例えば、ビルならば雨とホコリが流れたりたまったりしている間に、どこにビルのよごれが多いか、ビルを見て観察することです。

エージングし過ぎたビルは古いビルになるし軽いエージングのビルは新らしいビルになります。

船にしても宇宙船にしても同じですが飛行機や宇宙船の場合はそれ以外に飛んでゆく方向の汚れが大切になります。もの凄いスピードで離着陸したり空を飛ぶのですからその汚れが一番烈しいのです。零戦ならばスピンナーからカウリングと翼の下の真中が大切です。

宇宙へ行って帰ってきた宇宙船の頭部の焼けただれのすさまじさに驚ろいたことがありますが模型でのこれらの表現はウオッシングです。

SPOTING ―スポッティング

点描きですが丸い筆で点を一つづつ描くのではなく大きめの筆にタップリ溶いたロー・アンバーを少し離れてはじき飛ばすエージングです。従ってロー・アンバーの点がかかれば困る部分はマスキングして絵の具がかからない様にする事が必要です。

宇宙船、ビル、船の汚れなどに必要です。

この場合もウオッシングと同じで素材面を充分塗らしてやります。塗れた面にはじき飛ばされた絵の具が丸く散るのですが、水分と絵の具の量と、かわき方の時間で汚れが変りますから一度やって見てから模型にかかることです。

コンクリートで作った石にスポッテングして御影石の様な石に作り変えて行く場合もあります。この場合は白と黒の点を大小にならない様にスポッテングします。ディズニーランドの凝岩はすべてこのエージングです。

TUGH・UP ―タッチ・アップ

凹凸の強調です。ベースに塗った色より少し明るい色で出ている部分を強調して行きます。この場合は大きい平筆の穂先の短い固い目の筆を使った方がうまく行きます。絵の具をつけた筆を別のベニヤか紙に塗りつけて絵の具分が少くなってから、かする様に塗ります。水分を必要としません。

岩、壁などには特に効果的です。

FINISH ―フィニッシュ

完成です。エージングの完成は自分の意図に対した時ですから今までかいた三種類の技法を全部やらないで、ウオッシングだけで完成する場合もあるし、逆にウオッシング、スポッテング、タッチ・アップ、そして又ウオッシング、又タッチアップしてウオッシングと重ねて深みを出してゆく場合もあります。自分の意図に対するまでやります。

以上模型あるいはミニチュアー・セットのエージングの基本的な技術をかきましたが、エージングの技術はまだまだ多様です。例えば日本家屋の柱、板、壁などは又別のエージングをします。オイル・ステインとかコールタール、石膏、しっくい、などを使います。

半年間もただ雑巾で毎日空拭きして感じを出したという例もあります。

宇宙時代の宇宙船のエージングの技術の開発はこれからでしょう。

▲「ウルトラQ」第9話「地底超特急西へ」

▲映画「越後つついし親不知」（昭和39年度東映作品」

W
S
T
E

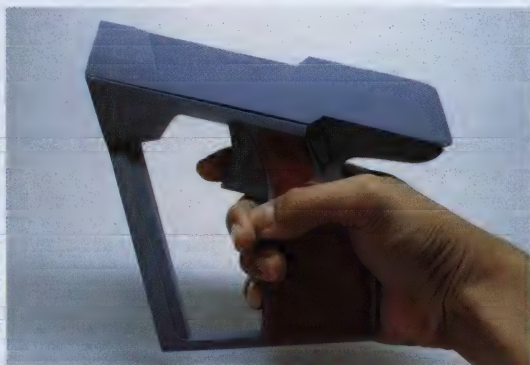
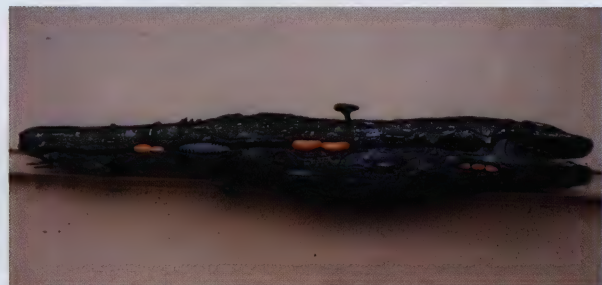
プラモ個性派倶楽部

今月も質の高い作品がたくさんきたよ。作者の熱気が伝わってくる。

⬆東京都／梶谷幸輝君のバリュートパック装着マラサイ。足のホバーはマグネット式で取りはずしできるアイデアが良。

⬆静岡県／フリッツ・フォン・エリック。写真が少々ピンボケなのが残念。06Rの脚部に工夫がみられます。

⬆➡青森県／島口英知君(16)の作品。1/125 全高24cmのビッグサイズ。製作月数約3ケ月という力作。メッサーラの特長を良くつかんでいます。

➡石川県／村瀬彰君（18）1／1スケール・ダーティペア・ユリの銃。初めてのフルスクラッチだそうだ。

➡茨城県／中島博司さん、タイトルは「SUPPLY（補給）」。中島さんは高校の先生でZ中島と呼ばれている模型クラブの顧門だそうだ。

⬆名古屋市／桂木桂君1／5000で全長80cmと巨大な「ノブティ・バガニス5631」材料はバルサ、発泡スチロール、石膏、木工ボンド、プラキャスト等を使用。

➡神戸市／藤本晃一 全長約1メートルのアーガマ（約380分の1）居住区が回転ブリッジ上下移動。プラ板使用の力作。

PLAMO Personality Club ★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

⬆大阪府／桜川亮君、1/100フルスクラッチの完全変形バルキリー。手首もフレキシブル可動で指も動いてしまうというからすごい。なんと製作期間は3年だそうだ。相当のマクロスフリーク。次作にも期待します。

⬆兵庫県／福沢一孝君、1/144ガンダムマークII福沢スペシャル。なかなかセンス良く改造されている。福沢君は今、サンダーバード2号に挑戦中とか。

⬆名古屋市／HOBBY BASE烈風さん、詳しいデータがわからないのですが飾り台から判断すると1/20サイズかな。他の作品も送って下さい。

➡神戸市／善野浩行君(20)1/72ズワース。プロポーションのとりかたがうまい。表面を塗装ではなくディテールで生物感を表現するとさらに良くなると思うよ。

➡新潟県／堀内博文君 1/100ガンダムMkIIを徹底改造。塗装もうまい。現在はZガンダムに挑戦中だそうだ。また送って下さい。

前略、私達はO・B・C（オリジナル・ビルド・クラブ）という模型サークルです。現在、会誌製作、展示会を中心に活動していますが、このたび"ZAKU"全種（カラーバリエーションを含む）を網羅した別冊を出す事になりました。

そこで、一般のモデラーにも参加して頂きたくお手紙しました。ザクには多大な思い入れのある方、腕に自信のある方是非、御参加下さい。（※プログラムにはグフ、マラサイ等も含まれております）興味のある方は次のあて先まで、60円切手を同封の上お問い合わせ下さい。たくさんの御参加お待ちしております。

■連絡先／〒001 札幌市北区新川750番地84 山岸方 O・B・C ザク係

★すごく面白そうですね。ザクの人気は、いまだにスゴイですね。本が出来たら模型情報に送って下さいね。

初めまして MJ編集部の皆様、初めてお便り(?)します。今日ペンを取ったのは、思わず感動してしまったからです。えっ？何に感動したかって？あのカワルドスーツ、ハイザックですよ。まずパッケージを見て、「何によ！これ、なんなのよ、これジェリドかよ、一年一組ザックちゃんだって、客をなめとんのか」と言いつつ、結局買ってしまいました。そして、人目もはばからず、帰りの電車の中で、箱を開けてしまい、しげしげとキットと設計図に見いってしまいました。（あーなんとはずかしい）そして家に帰って組み初めて、思わずニヤリとしてしまいました。ジェリドがかわいい、グラサンをかけた格好が実におもしろい、もう爆笑、ひとりで、部屋でころげ回り、タンスに手をぶつけてしまったぜい。（だって本当に、おもしろいんだもん）なんかヨイショばかりですがウソじゃないんだぜ。一つ難をいうなら、胸がもう少しなめらかに可動してくれたらと思います。なんといってもカワルドは最高。明日は、カワルドのガンダムマークIIを買ってこよっと。本当に誤字、不適当表現すみません。さようなら。P・S マテリアル プリティフィギュアIIまだでっか？ P・S PART2、フルアクションシリーズをもっとだそーよ。

神奈川県／ドラムロ、ただい

★カワルドスーツを見て、そんなに感動してくれるなんて！ うれしくて思わず載せちゃいました。ギャグが最高のカワルドシリーズをよろしく！

▲神奈川県／比川久樹

バンダイさんこんにちは。MJ読者のみなさんおはこんばんちは。今小六のぼくは、アニメファンでもあり特撮ファンでもあります。ぼくのしゅーへんでは、「特撮なんかようちでくだらない」と言うやつがいて、ましては、「プラモなんかようちだ」というけしからんやつまでいるのです。（人によって好きなもんときらいなものとがありますからかんけーないけど）ぼくは、昭和四十八年の九月二十六日生まれ。（ロボット刑事の最終回の前日）ですから、ぼくが見た特撮といえば、バトルフィーバーからチェンジマンくらいまでの、戦隊シリーズ、宇宙刑事シリーズくらいで、あとは、みんな再放送で、その中の一部をちょっと見てますと、ウルトラセブン、タロウ、新マン、レオ、そして、なぜかしらんけど、二十六話までしか再放送しなかった仮面ライダーなどです。ぼくは、まだ生まれて間もないころ、又は、生まれる前に放映していた特撮が見たい!! だからキット化されることを期待していた。しかし、なんだ!! ガイガンはボツ!? ラドンは!? アンギラスは!? モラスは!? （ちょっとムチャクチャすぎた!?）ぼくは、宇○船文庫の「仮面ライダー」を買って、思った。こういうものをバンダイさんに出してもらおうと!! MJマテリアル「特撮ヒーローのすべて」というも……。それがだめなら特撮コレクションで、1/350のウルトラマンと同じ大きさの仮面ライダー一、二号（スカイライダーからのライダーはきらい!!）キカイダー（とーぜん01も）ハカイダーを五百円くらいのねだんでキット化したり。P・Sメモリアルヒーローのコーナーはいいですね。流星人間ゾーンや、キカイダーなどを……（マイナーな方がいいです）P・S池田憲章さん、ぼくもゼロの大ファンです。いっそのこと「ころがるギャバンファンクラブ」なんて作ったりして……。今まで乱れた字ですみません。でも、これはぼくの希望です。（アトールとC・テンプル……）

千葉県／マットアロー

★うわぁー、時代の差を感じるなぁ。何たって担当の生まれた年は鉄腕アトムの始まった年だもんね。

▲千葉県／一心堂

見て下さい。顔もそっくりで服もそっくりで、それに加えて、指まで可動！なんてすごいんだ。こりゃあ、行きつくとこまで行きついてしまった。もう発売するしかない!! どうです？考えてくれませんか？いきなり勝手ですが、ヘルメットとピストルとバーニアも考えてください。それと、ハロ、もしくはハロIIもほしいです。（もちろん、全可動!!）そう言えば、Zのマテリアルのキャラスケジュール表ではフォウは生きていますが、あれはミスなんでしょうか？これははっきりしてください。最後に、Zより百式の方が早く出たのに、百式発売の足音が聞えないのはなぜですか？バンダイさんにもそれなりの事情があるのはわかりますが、なんの知らせもないなんてひどい。（まさか、これが乗るMJに百式発売の予定があったりして）。乱筆乱文申しわけありません。次回のマテリアル、期待しています。

坂田 晋

★1/144と1/100の百式はもう見てもらえたかな？ フォウは生きているといいですね、編集部全員の願いです。

▲神奈川県 牧野良彦

前略、初めて投稿します。マテリアルNo.6とNo.7、合せて読みました。クリィミーマミの方は満足してますが、ZガンダムはNo.4で出せなかったMSなどを、少しでいいからのせてほしかった。ええい、こんなグチを書くために夜ふかししているんじゃない！ぼくが書きたいのはZガンダムのフィギュアのことです。8ページのカミーユを

▲福岡県／堺 寛

前略、バンダイ様。ダルタニアスを買いました。店頭に並んだ元気なお姿は嬉しいかぎりです。でも、リアベスペシャルは81年に再販当時の箱絵ですね。新しいのは嫌いじゃないけど古い方も見たいです。

再販の話ですが、MSVを新たにZシリーズとして再販する発想、嫌いです。たったー、2度テレビに登場したからって、せっかくのびのびと自由に展開していたMSVたちを、Zシリーズにイメージを縛りつけることはないのではあるまいか。やはりコレクション性を重視してのことだろうか。冗談じゃないです。箱換によって大好きなキットの価値が下がることには堪えられません。これは小生の単なるエゴであります。でも、あの名作「ジョニー・ライデン・ゲルググ」を「レプリカ・ゲルググ」として再販する勇気、バンダイにはありますか？（同一キットでも例外として「トッド用ダンバイン」をあげます。これは「ショウ用ダンバイン」のボックスアートに勝るとも劣らず、完全にキットを喰って一人歩きした優秀なものだと思います。）

我々消費者が古いキットの再販に際して求める条件の中に必ずといってい程「ボックスアートは当時のままで」というのがあります。これは当時を知る者には懐しく、知らない者には、その当時を新しく知る上で、いかにボックスアートが重要な役割をはたすかを示しています。特にキャラクターキットの場合、個人個人の激しい思い入れがあることを忘れてはならないでしょう。つまり、一枚の箱絵をおろそかにすべきでないと言いたいのです。それだけにボックスアートは慎重に選んで欲しいと思います。極端なことを言えば、ボックスアートだけでも、それが良ければ売れるのではないか。実例として、小生は1/350特撮コレクションや、オーラバトラーたち、ウォーカーマシン等々、懸命に集めました。バックゼンマイの仮面ライダーも開田裕治先生のイラスト欲しさに買ったといってもいいぐらいですから。（1/72ビランビーは、箱絵と内容のギャップに閉口しました。）

また、しつこくホバーパイルダーとルナキャリア（ムーントランスポーター）の再販を希望いたします。15年も昔のキットが希望されることは、そのキットやメーカーに対する最大級の誉

め言葉と解釈していいでしょう。調子に乗ってどんどん再販して下さい。
でも、小生は再販ばっかりに拘る訳じゃありませんよ。本当はそういったものを新金型の新製品として出してくれるのが一番いいのです。企画、設計の皆さん、あのころのメカを新しくやってみたいとは思われませんか？ 御一考のほどを……。
ZガンダムのMS、今売れるからと薄っぺらい企画はせずに、5年後、10年後の未来に、再販を希望されるような立派な新製品を作ってくださるようにお願いいたします。　草々
神奈川県／倉上真輔

★模型はパッケージ、説明図を含めて一つの商品だからね。それからMSVには同様の意見がたくさん来ていたけど、旧ガンダム、Zガンダムどちらのイメージを大切にするかはキミたちしだいだと思うんだ。

◀香川県／さぬきのいっちゃん

こんにちはバンダイさん。このごろ全然貴社のスケールモデルが出ませんね。たまには1つぐらい「これこそバンダイのスケールモデルだ」といえるぐらいのキットを出して下さい。今のバンダイさんの技術なら、かなりよいものが作れるのではないのでしょうか。もし「スケールモデルの人気がなくて、出しても売れない」というのが原因ならば、スケールモデルの人気の火つけ役となるようなキットを出せばいいじゃないですか。そうすれば自然とスケールモデルの人気が出てきてたくさんスケールモデルが売れるのではないでしょうか。ぜひスケールモデルの新製品をお願いします。（どうせ出すならAFVにして下さい。）
話は変りますが、スパイラルゾーンのキット、がんばって下さい。少し意見を言わせてもらうと1／12だけじゃなく1／35か1／48でもやってもらいたいものです。1／12だと戦闘車両はほとんどが大きすぎて高価になりそうだし、置き場所にも苦労しそうです。だから戦闘車両は絶対に1／35か1／48でやって下さいお願いします。ただしモノシードとボーファイターは1／12と1／35か1／48の2種類出して下さい。
またまた話は変って「プリティフィギュア」のことですが、絶対に1／6では大きすぎます。しかもソフトビニールで完成体だなんて作る楽しみもないうえにポーズ改造もできないじゃないですか。しかも大型だと高価になりそうで不安です。絶対に、コレクションしやすく手ごろな値段の1／12にして下さい。（もちろん材質はプラスチック）お願いします。最後に商品化希望を言わせてもらいますと、「プリティフィギュア」シリーズにチャム・ファウかリリス・ファウ（コンバーチブルだと面白いですね。無理かなぁ。）あと「テラホークス」のキットですが、出さないのですか。出すんでしたら絶対にゼロ軍曹を出して下さい。お願いします。それではさようなら。
東京都／成田正考

★スパイラルゾーンいよいよ発売です。今月にはレコード（LP）も出るから楽しみにして下さいね。

▲兵庫県／匠へい公せい

えー、初めてお手紙、書かせていただきます。さいきん、HCMのライディーンを買いました。ですが買って中を見てみるとあのりりしいライディーンの顔がぶざまではありませんか‼ ナツメロメカ特有のあのきれいながの目がそのライディーンにはありません、どうにか顔をなおしてもらえないでしょうか。
そうそう、こんどバンダイさんがマクロスのプラを出すことになっておめでとうございます。そのことで、あのVF－1Jの顔も9月号の開田さんが描いた表紙の様な顔にしていただきたい‼ おねがいです、絶対です。
それから、あの柔王丸1／1はどうなってしまったんですか？ 今からでも遅くありません、出して下さい。あと〝北斗の拳〟が映画化されると聞きました。それを記念して1／12ケンシロウ「怒り」とかいって発売してはどうでしょうか、きっと売れると思います。
それにしても島津さんのコスプレかわゆかったな♡。これからもやって下さいね。ふふふ……。
埼玉県／野上　安考

★マクロスシリーズは新キットも含めて順調に発売して行きます。マクロスはもうアニメを越えた新しいジャンルになりつつありますね。

拝啓バンダイ様、ぼくのおねがいを聞いて下さい。実は「メガゾーン23」の主人公メカ「ガーランド」をキット化していただきたいのです。ペーパークラフトでかまいません。そうすれば、ちょっと位い売れなくても限定版にすればいいと思います。どうかおねがいします。それから、プリティフィギュアの「ミンキーモモ」ですがあの看護婦さんスタイルでおねがいします。「夢の中の輪舞」のパンフレットでわたなべひろしさんが「暗い男の子ファンへのサービスです。」と言っておられました。これは売れると思います。ぼくも買いたいと思います。（何をかくそうぼくはロリコンです。）あとHCMのレイズナー、おねがいします。ぼくもいよいよ来年受験なので、手間のはぶけるHCMには期待してしまうのです。ではさようなら。
兵庫県／もびるすー1つ

★ミンキーモモはもうすぐですよ。

▼大阪府／けんすけ

模型情報 11月号

発行人……山科　誠
編集人……加藤　智
構　成……金田　益実／間宮　尚彦
安井　尚志／安蒜　利明
表紙イラスト……石橋　謙一
写真撮影……サンフォトサービス社
レイアウト……㈱藤森デザイン事務所

▼千葉に住んでいるせいもあって、東京ディズニーランドは三ケ月に一回ぐらい行っています。ファンタジー・ワールドのイッツ・ア・スモールワールドのとなりにアニスのティーカップパーティー（コーヒーカップ）が来年3月にオープンの予定。もうひとつ、アドベンチャーワールドのシューティングレンジのとなりに何か建築中の部分があるのです……うわさによれば、ロスのディズニーランドにもあるビッグサンダー・マウンテントレイン（鉱山鉄道の形をしたジェットコースター）だとか……あくまでも、うわさねっ。
（遊園地評論家の安井）

▼我愛車、ブルーバード810がついに車検の月となった。さて、車検に出そうと思ったら、納税証明書がない。（これがないと車検が取れない）あわててあちこちさがしたら、何と長野の実家にあった。会社を半日サボッて急拠長距離ドライブ。よく壊れずに走ったものだ。世話のやけるヤツ（安蒜）

▼今月のスパイラルゾーンはどうでした⁉突然まんがが展開となって驚ろいたでしょう。伊藤さんの小説を楽しみにしていた人ゴメンナサイ。実は、スパイラルゾーンがまだ企画として試行錯誤をしている頃、北崎拓美さんにまんがを描いてもらおうという案があったんだけど、ちょうどその頃、北崎さんは小学館の「少年ビッグコミック」からデビューが決まってしまったので、我編集部はあきらめたといういきさつがあるのです。（そら色みーなを応援してあげてね）
今月号で掲載したまんがは、検討用に描いてもらったものだ。せっかく描いてもらったので、いつか発表したいと思っていたんだけど、思いきって今月掲載してしまったわけです。伊藤さんの小説とはまた違った魅力が出せると思うのです。まんがスパイラルゾーンの続きを読みたい人は「編集部・北崎拓美さんのスパイラルゾーンが読みたいよ」係まで。
（加藤）

★模型情報は模型店・玩具店でお買い求め下さい。尚、当社直送をご希望される場合は、代金（半年間900円、一年間1800円）を現金書留か郵便為替で同封の上、住所・氏名・生年月日・電話番号・何月号から希望するかを明記の上、お申し込み下さい。

●〒424 静岡県清水市袖師町702
㈱バンダイ静岡工場 MJ編集部・定期購読係まで

模型情報 75
模型情報11月号 昭和60年11月1日発行（毎月1回1日発行）第6巻第11号通巻75号 昭和59年10月26日第3種郵便物認可
発行人・山科誠 編集人・加藤智 印刷・小野美術印刷 発行所・〒424静岡県清水市袖師町702㈱バンダイ静岡工場 電話0543(65)5362㈹ 定価一〇〇円